

2. 八潮市の中間支援組織について

	活動拠点の整備・拡充	協働を推進・支援する組織 (中間支援組織)	備考
提言書内容	<p>【現状】 市民活動支援コーナーが設置されている。</p> <p>【課題】 市民活動支援コーナーの機能拡充を含み、活動拠点の整備・拡充について十分な検討が必要。</p> <p>【提言】 やしお生涯学習館2階の市民活動支援コーナー、(福)八潮市社会福祉協議会、コミュニティセンター内のボランティアビューロー等の既存の施設で市民が利用しやすい場所を基本に検討することが望ましい。</p>	<p>【現状】 専門的知識を持った職員の確保や執務体制、人材の育成などが十分でなく、市民活動団体等の複雑・多様化するニーズへの十分な対応が困難。</p> <p>【課題】 市民活動団体の提案を受け止めて調整したり、様々な団体が個々に取り組んでいる活動を連携・協働させるコーディネーターの機能を果たす中間支援組織の設置について十分な検討が必要。</p> <p>【提言】 (福)八潮市社会福祉協議会と協力しながら十分に検討する必要がある。 中間支援組織の構成員は、全市的に専門性に富んだ活動を展開するNPO法人、公益法人、企業等で、行政、法人、地域の情報に精通している団体や社会的責任が負える、団体が中心になることが多い。</p>	
審議会意見	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動支援コーナーとボランティアセンターを1本化した方が良い。 市民活動支援コーナーとボランティアセンターが同じ建物であれば一本化が可能だが、建物が別だと一本化は難しい。 市民活動支援コーナーとボランティアセンターのスタッフや窓口時間等を充実させる。 別の施設をつくる。 	<p>【事業運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動支援センターとボランティアセンターを1本化して、社会福祉協議会が運営すれば、社会福祉協議会との連携が強化でき、お互いの強みを活かして事業展開できる。 意識の高い市民大学OBをサポートしてほしい。 八潮市を盛り上げた生涯学習やNPO等の市民活動団体と既存の団体である社会教育機関や町会の2つを繋ぐような中間支援組織がソフト面とハード面で整備されると良い。 市民活動支援センター、ボランティアセンター以外の組織をつくった方が良い。 経験やスキルのあるコーディネーターの配置を希望する。 <p>【情報収集・提供・相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> NPO法人設立認可手続きの相談ができる組織を希望する。 どこに行けば何がわかるという、情報提供の交通整理ができるような組織を希望する。 表面的な情報提供や相談ではなく、もう少し掘り下げた対応ができると良い。 公的な情報提供だけでなく、インフォーマルな情報等、様々な情報を一元化し、様々な地域団体やNPOや行政がお互い連携できるような体制を希望する。 	
具体化する方策	<p>【施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> . . . <p>【施設運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> . . . 	<p>【事業運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> . . . <p>【情報収集・提供・相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> . . . 	